

2025年度

枚方市立第四中学校
2年2学期シラバス集

学習進路指導部

1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点があります。

各教科それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の総合評価【表2】をつけます。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

【表1】

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

※表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

総合評価		観点評価合計	目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	9点	85%以上
4	十分満足できる	8点以上	75%以上
3	おおむね満足できる	5点以上	40%以上
2	努力を要する	3点以上	
1	一層努力を要する	3点	

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評価「5」がつく場合と「4」がつく場合があります。

3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1～3年生)	第1学年～第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3)

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進捗等により、多少変更する場合があります。

国語【2年2学期】

月	単元名		到達目標
8月	古文	「徒然草」「枕草子」	・文章を読んで考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを深める。
9月			・それぞれの作品の特徴を生かして音読し、古典に親しむ。
			・図表と文章などを結び付けて、筆者の考えを捉える。
	論説	「味は味覚だけでは決まらない」	・文章を読んで理解した味の感じ方について、知識や経験と結び付けて自分の考えを広げる。
	情報	情報を関係づける	・文章と図表などを結び付けて複数の情報を解釈する。
			・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、伝えたいことを明確にする。
10月	文法	「助詞」	・助詞について理解し、学習したことを生かして問題に取り組む。
・単元テスト【範囲】「徒然草」「枕草子」「味は味覚だけでは決まらない」「情報を関係づける」「文法：助詞」「漢字」 ・漢字テスト 【提出物】国語ノート よくわかる国語の学習(ワーク)			
10月	古文	「平家物語」	・場面の展開や状況を捉え、表現や構成の工夫と効果について考える。
			・語句の意味に注意しながら音読し、古典の物の見方や感じ方を捉える。
	評論	「動物園でできること」	・文章の全体と部分との関係や、主張と例示との関係に注意して、筆者の主張を捉える。
			・動物園に関する筆者の主張について、知識や経験と結びつけて自分の考えを深める。
11月	情報	「小さな手袋」	・主人公の言動に着目し、その意図や心情を読み深める。
			・登場人物の人物像と相互関係を捉える。
	漢文	漢詩の世界	・漢詩が、描かれた情景の中で果たす効果について考える。
			・語句の意味に注意しながら音読し、漢詩の表現やリズムを捉える、
	文法	「助動詞」	・助動詞について理解し、学習したことを生かして問題に取り組む。
定期テスト【範囲】「平家物語」「動物園でできること」「小さな手袋」「漢詩の世界」「文法：助動詞」「漢字」 漢字テスト 【提出物】・国語ノート ・よくわかる国語の学習(ワーク)			

観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・技能	30%	定期テスト・小テスト・単元テスト等
思考・判断・表現	40%	定期テスト・小テスト・単元テスト・発表・作文・作品等
主体的に学習に取り組む態度	30%	提出物・ノート・授業態度等

社会【2年2学期】

分野	月	大単元	小単元	到達目標	
地理	8月9月	第3章 3節	1 近畿地方をながめて	・近畿地方の地域的特色や地域の課題を理解している。	
		近畿地方 都市・農村の変化と 人々の暮らし	2 大都市圏の形成と都市の産業	・人口や都市・村落を中核とした考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。	
			3 ニュータウンの建設と都市の開発		
			4 変化する農村の暮らし		
		・単元テスト【範囲】:小単元1から4と ・予習プリント ・振り返りプリント ・ノート ・授業課題			
歴史	9月	第4章 3節 産業の発達と幕府政治の動き	1 農業や諸産業の発展	・産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを基に、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解する。 ・社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、幕府の政治が次第に行き詰まりを見せたこと理解する。	
			2 都市の繁栄と交通路の整備		
			3 幕府政治の安定と元禄文化		
			4 享保の改革と社会の変化		
			5 田沼意次の政治と寛政の改革		
			6 新しい学問と化政文化		
			7 外国船の出現と天保の改革		
		・単元レポート ・予習プリント ・振り返りプリント ・ノート ・授業課題			
	10月	第5章 1節 欧米における近代化の進展	1 イギリスとアメリカの革命	・欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解する。 ・工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米における近代社会の成立について、変化の様子を多面的・多角的に考察する。	
			2 フランス革命		
			3 ヨーロッパにおける国民意識の高まり		
			4 ロシアの拡大とアメリカの発展		
			5 産業革命と資本主義		
		・単元レポート ・予習プリント ・振り返りプリント ・ノート ・授業課題			
		11月	第5章 2節 欧米の進出と日本の開国	1 欧米のアジア侵略	・開国とその影響などを基に、人々の生活が大きく変化したことを理解する。 ・アジア諸国の動き、明治維新について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする。
				2 開国と不平等条約	
	3 開国後の政治と経済				
	4 江戸幕府の滅亡				
	・単元レポート ・予習プリント ・振り返りプリント ・ノート ・授業課題				
	12月	第5章 3節 明治維新	1 新政府の成立	・富国強兵、殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解する。 ・明治維新の諸改革の目的、議会政治や外交の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。	
2 明治維新の三大改革					
3 富国強兵と文明開化					
4 近代的な国際関係					
5 国教と領土の確定					
6 領土をめぐる問題の背景					
7 自由民権運動の高まり					
8 立憲制国家の成立					

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	(約 30%)	単元テスト・単元レポート・期末テスト・予習プリント
② 思考・判断・表現	(約 35%)	夏休みの宿題・単元テスト・単元レポート・期末テスト・振り返りプリント・授業課題
③ 主体的に取り組む態度	(約 35%)	夏休みの宿題・期末テスト・振り返りプリント・ノート・授業課題・授業に取り組む姿勢
合計 約400点		

数学【2年2学期】

月	単元	項目	到達目標
8月	一次関数	・方程式とグラフ	・一次関数について、表、式、グラフを相互に関連付けて理解することができる。 ・2元1次方程式を「関数を表す式」とみることができる。
9月	一次関数	○単元テスト(知識・技能) ○単元テスト(思考・判断・表現)	
		・連立方程式とグラフ ・一次関数の利用	・1次関数を用いて具体的な事象をとらえ説明することができる。
		○単元テスト(思考・判断・表現)	
		3章 確認テスト(知・技 思・判・表) ワーク提出(主体)	
10月	図形の調べ方	・角と平行線 ・多角形の角 ・三角形の合同	・平行線や角の性質を理解し、それに基づいて図形の性質を確かめ、説明する。 ・平行線の性質や三角形の角についての性質を基にして、多角形の角についての性質が見出すことができる。
		○単元テスト(知識・技能)	
		・証明とそのしくみ ・証明の進め方	・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解することができる。 ・証明の必要性和意味及びその方法について理解することができる。
		○単元テスト(思考・判断・表現)	
11月		4章 確認テスト(知・技 思・判・表) ワーク提出(主体)	
12月	図形の性質と証明	・二等辺三角形 ・直角三角形の合同	・三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、図形の性質の証明を読んで新たな性質を見出したりできる。

観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・技能	約 30%	定期テスト・単元テスト・確認テスト。授業プリント
思考・判断・表現等	約 30%	定期テスト・単元テスト・確認テスト・レポート・授業ノート
主体的に学習に取り組む態度	約 40%	提出物(自主勉・授業ノート・授業プリント・解きなおし・ワーク)授業態度

理科【2年2学期】

理科 A

	教材の種類・単元名	到達目標
8月	1章 物質の成り立ち 3 物質のもとになる粒子 2章 物質の表し方 1 物質を表す記号 2 物質を表す式	・物質が原子からできていることを認識する。また、化学式によって、物質の組成を表すことができるようになる。
9月	1章 物質の成り立ち 4 原子が結びついてできる粒子 4章 化学変化と物質の質量 2章 3 化学変化を表す式	・物質は原子が複数結合した、分子からできていることを認識する。 ・化学変化に関係する物質の質量を測定する実験を行い、化学変化の前後では物質の質量の総和が等しいこと、および反応する物質の質量の間には一定の関係があることを見いだす。 ・化学反応式によって、物質の化学変化を表すことができるようになる。
		9月中旬頃に単元テストの予定(理科 B も含む)
10月	3章 さまざまな化学変化	・2種類の物質が反応して結びつく実験を行い、反応前とは異なる物質が生成することを見いださせる。また、さまざまな化学変化を原子・分子のモデルや化学反応式を用いて説明できるようになる。さらに、酸化と還元が同時に起きていることや、化学変化に伴う熱の出入りについても認識する。
		10月下旬頃に単元テストの予定(理科 B も含む)
11月	1章 物質の成り立ち 1 物質を加熱したときの変化 2 水溶液に電流を流したときの変化	・物質を分解する実験を行い、分解して生成した物質からもとの物質の成分が推定できることを見いだす。
		11月の期末テストは天気の種類全部の予定
12月	地球・物質の復習	・天気の変化や日本の天気の特徴を理解する。 ・物質の成り立ち、化学変化、化学変化と物質の質量について理解する。

理科 B

8月 9月 10月	3章 動物の体のつくりとはたらき	<ul style="list-style-type: none"> ・動物が必要としている栄養分の種類をあげ、消化の意義を説明できる。 ・唾液のはたらきを調べる実験について、他者とかかわりながら、見通しをもって実験を主体的・協働的に計画しようとする。 ・ヒトの呼吸のつくりと肺胞でのガス交換のしくみを説明できる。 ・細胞の活動でできた不要な物質のうち、アンモニアが腎臓などのはたらきで排出されるしくみについて理解する。 ・血液循環の道筋について、心臓や流れる血液の特徴と関連づけて説明できる。
		9月中旬頃に単元テストの予定(理科 A も含む) 10月下旬頃に単元テストの予定(理科 A も含む)
11月	4章 動物の行動のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・刺激を受け取る器官や伝達する細胞のはたらきを説明できる。 ・刺激から反応までの流れや運動のしくみについて説明できる。
12月	生物の復習	・生物の体のつくりとはたらきについて理解する。

観点別学習状況の評価対象と内容			
①	知識・技能	約33%	単元テスト・期末テスト・課題
②	思考・判断・表現	約33%	単元テスト・期末テスト・課題
	主体的に学習に取り組む態度	約33%	提出物・課題

音楽【2年2学期】

分野	単元	到達目標
歌唱	旋律の動きを理解して合唱しよう (8月～)	・旋律の動きやフレーズ、強弱の変化に注目し、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
	歌詞と世率が生み出す雰囲気味わいながら歌おう(10月～)	・短調の旋律が生み出す独特な雰囲気味わいながら、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
器楽	LESSON2〈左手・右手、サミング〉 (8月～)	・両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫して演奏することができる。
	LESSON3〈高い音、＃や♭の付く音〉 (10月～)	
	ギターを演奏しよう(12月～)	・左手のポジションを確認しながら、2つの奏法で弾くことができる。
創作	言葉の抑揚を生かして旋律をつくろう(11月)	・課題に沿って、創意工夫して旋律を作ることができる。
鑑賞	オペラに親しみ、その音楽を味わおう(8月～)	・登場人物の気持ちを想像しながら、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
	歌舞伎に親しみ、その音楽を味わおう(10月～)	・声や楽器の音色、旋律の特徴などに気を付けながら、長唄のよさや美しさを味わって聴くことができる。

観点別学習状況の評価対象と内容	
知識・技能(35%)	小テスト・実技テスト(歌テスト、リコーダーテスト)
思考・判断・表現(35%)	実技テスト(歌テスト、リコーダーテスト)・ワークシート
主体的に取り組む態度(30%)	ワークシート・忘れ物・授業への取り組み

美術【2年2学期】

月	分野	単元	到達目標
8～10月	工芸	つくって使って味わう工芸 (バターナイフ制作)	材料の特性や質感・加工方法などに着目し、材料の持ち味をとらえ、材料や用具の特性を生かし、見通しを持って表すことができる。
			材料のよさや美しさ・使う場面や機能などをもとに、材料の特性や効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる
			材料の特性や機能性などを生かしてつくることに関心を持ち、意欲的に取組むことができる
11～12月	表現	心のイメージを形に (リサイクル作品)	形や色彩・その組み合わせに着目し、廃材を生かして表すことができる
			環境問題を意識し、形や色彩・構成などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる
			感情やイメージなどを形や色彩で表すことに関心を持ち、意欲的に取組むことができる

観点別学習状況の評価対象と内容(合計:300点)	
知識・技能(30%、90点)	作品等
思考・判断・表現(40%、120点)	計画表、インタビューシート、鑑賞シート、自己評価表等
主体的に取り組む態度(30%、90点)	授業態度(意欲、提出期限)、Fシート等

体育【2年 2 学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
8・9月	水泳	<ul style="list-style-type: none"> ・リラックスした背浮きの姿勢で、手と足の動作と、呼吸のタイミングを合わせて泳ぐことができるようにする。 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫できる。
10月	バレーボール	<ul style="list-style-type: none"> ・アンダーハンドパス・オーバーハンドパスを用いて、味方が操作しやすい位置にボールを繋ぐことができるようにする。 ・相手側コートを狙った場所に、サービスを打つことができるようにする。 ・自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫する方法について考えたことを、言葉や文章で表現できる。
11・12月	跳び箱	<ul style="list-style-type: none"> ・切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うことができるようにする。 ・技の出来映えなど自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫する方法について考えたことを、言葉や文章で表現できる。
4月～7月	保健	<ul style="list-style-type: none"> ・傷害の防止について理解を深めるとともに、応急手当を身に付ける。 ・傷害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現する。

観点別学習状況の評価対象と内容			
①	知識・技能	約 50%	小テスト、技能テスト等
②	思考・判断・表現	約 25%	ワークシート、小テスト等
③	主体的に学習に取り組む態度	約 25%	授業態度、ふりかえり等

技術家庭【2年 2 学期】

技術分野			
月	分野	単元	到達目標
9～12	(技術) 情報に関する技術	コンピュータと 情報処理	コンピュータの構成と基本的な情報処理の仕組みを知る。ワープロ・表計算ソフトが使える。
8 9		ネットワークと 情報セキュリティ	著作権や発信した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考える。
9～12		情報処理について	Excel と Word、PowerPoint でデータを処理出来るようにする。
家庭分野			
月	分野	単元	到達目標
9	(家庭) 私たちの食生活	調理のための 食品の選択と 購入	肉・魚・野菜の調理上の性質を知る。 食材の栄養バランスなどをふまえて献立を考えることができる。 食材の特徴を生かし、実際に調理することができる。
10		日常食の調理 と地域の食文 化	地域で生産される食材の調理を通して、地域の食文化を理解する。 日本の行事食について知り、行事食を生活に生かすことができる。 環境と日本の食料事情に配慮して、食生活を工夫することができる。
題材のまとめテスト:1 回			
11 12	(家庭) 私たちの衣生活	生活を豊かに するために	持続可能な衣生活を目指して、オリジナル作品を製作することができる。
実技テスト:ミシン縫い			

点別学習状況の評価対象と内容	
以下の①②③を均等の割合で評価します	
①知識・技能	提出物・定期テスト・実習製作品
②思考・判断・表現	定期テスト・提出物・実習製作品
③主体的に学習に取り組む態度	授業態度(意欲・提出物など)

英語【2年2学期】

単元	到達目標
Project 1 スピーチ「My Dream」 ◆ 将来したいことや、夢についてスピーチする。	◎スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。
Lesson4 Safe Clean Water (8～9月)	・There is [are]を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・There is [are]を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・動名詞の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・動名詞の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・have to ... / don't have to ...の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・have to ... / don't have to ...の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。
Goal Activity 身の回りにはどんな環境問題がある？ ◆ 身近な環境問題について、問題点と解決策をレポートにまとめる。	◎海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書くことができる。
○テスト等:単元テスト1回 スピーチテスト1回(My Dream) ○提出物:Enjoy English 3枚 ・自主学習ノート10 ページ ○レポート作成1回	
Lesson5 Visiting Australia (9～10月)	・〈動詞(show など)+A+B〉を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・〈動詞(show など)+A+B〉を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。 ・〈動詞(call, make など)+A+B〉を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・〈動詞(call, make など)+A+B〉を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・〈how+to+動詞の原形〉を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈how+to+動詞の原形〉を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。

<p>Goal Activity</p> <p>町や地域の魅力を教えて！</p> <p>◆ 海外から来る旅行者向けに、町や地域の魅力を伝える動画を作る。</p>	<p>◎海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。</p>
<p>○テスト等:単元テスト1回</p> <p>○提出物:Enjoy English 3枚・自主学習ノート5ページ</p> <p>○動画作成・発表1回</p>	
<p>Lesson6</p> <p>Friends from Singapore</p> <p>(11～12月)</p>	<p>・形容詞の比較級・最上級(-er / -est)を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・形容詞の比較級・最上級(-er / -est)を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。</p> <p>・形容詞の比較級・最上級(more / most)を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・形容詞の比較級・最上級(more / most)を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。</p> <p>・同等比較(as ... as ～)や副詞の比較級・最上級を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。</p> <p>・同等比較(as ... as ～)や副詞の比較級・最上級を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。</p>
<p>Goal Activity</p> <p>モナの日本の思い出</p> <p>◆ シンガポールの中学生から届いたメールを読んで、要点を捉える。</p>	<p>◎筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、)海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えることができる。</p>
<p>Project 2</p> <p>人気のあるもの調査</p> <p>◆ 海外の学校の生徒に、日本のおすすめの食べ物をランキングにして紹介する。</p>	<p>◎海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。</p>
<p>○テスト等:単元テスト1回 期末テスト</p> <p>○提出物:Enjoy English 3枚・自主学習ノート10ページ</p> <p>○アンケート作成 結果をレポート作成・発表</p>	
<p>○提出物:Enjoy English 1枚</p> <p>○暗唱1回(P92) 予習1回(P92)</p>	
<p>2学期中にパフォーマンステストおよび、オクリンクでの課題作成・発表を行います。</p>	

観点別学習状況の評価対象と内容
知識・技能(35%)…定期テスト、単元テスト等 思考・判断・表現(35%)…定期テスト、単元テスト、スピーチテスト、パフォーマンステスト等 主体的に学習に取り組む態度(30%)…授業中の取り組み(ペアワーク活動・コミュニケーション活動等を含む)、 提出物(ワーク・自主学習ノート・予習・プリント)等